



ミニ四駆競技会 運営マニュアル

(2021.1 版)

タミヤのミニ四駆を使った競技会の運営マニュアルです。学園祭や商店街、社内イベントなどで『初めての競技会』を運営する場合、この運営マニュアルを参考にして、安全で楽しい競技会を開催してください！

タミヤホームページ内

『レース主催者向けサービス&お役立ち情報』もあわせてご覧ください。



サーキットレンタルサービスのご案内

タミヤでは各種イベント向けにミニ四駆サーキットのレンタルサービスを行っています(到着日の1週間前までにタミヤホームページから申込)。

■貸出品

- ・ジャパンカップ・ジュニアサーキット (最大3セットまで)
- ・スロープ、バンク (各1セットまで)
- ・横断幕、のぼり

■レンタル費用

- ・サーキット等の往復送料のみ
- 東京 23 区へサーキット 1 セット 往復約 6,000 円

前日までの準備

■ 大会内容の決定 ■

★勝ち抜き戦 A

受付した順に選手を呼び出し、2～3人ずつで走行します。同時にスタートさせ、ジュニアサーキットであればコースを3周してスタート地点に最初に戻ってきたマシンの勝ちとなります。勝った選手同士による勝ち抜き戦をおこない、最後まで勝ち残った選手が優勝となる、最もシンプルなやり方です。

★勝ち抜き戦 B

一定の予選時間を決め、選手は自由に参加列にならびます。並んだ順に2～3名ずつレースをおこない、勝った選手はいったん列から抜け、時間内であれば一度負けた選手でも何回でも予選に参加できるやり方です(その後のルールは勝ち抜き戦 A と同じ)。

★タイムアタック

ストップウォッチや広く公開されているスマートフォンアプリなどでそれぞれの走行タイムを計測します。全員走行し終えた時点で最も速いタイムの選手が優勝です。参加人数やコースの大きさで走行回数を複数回にしたり、目標タイムを設定するなどのアレンジも可能です。

★団体戦

特に社内イベントなどでは、2名以上のグループでチームを作った団体戦も盛り上がります。団体戦ならではのマシンをリレーしての耐久レース、個人成績ごとの得点制、ハンディキャップを設定するなど、自由にお楽しみください。

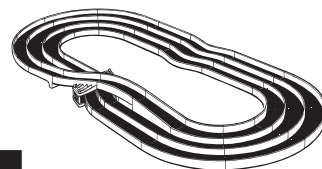
■ 参加者の募集 ■

大会内容が決まったら、開催告知を行い、参加者を募集します。

- ・ポスターやチラシなど印刷物作成
- ・タミヤホームページ内「イベント情報掲載依頼フォーム」必要事項を投稿すれば、タミヤホームページに掲載、ミニ四駆イベント関連 SNS などでもご案内いたします。

◇ 告知内容に必要な事項 ◇

- ・大会名称
- ・告知用 URL (ホームページや SNS アカウントなど)
- ・日時、大会スケジュール
- ・場所
- ・申込方法、定員
- ・参加費の有無
- ・競技方法、競技会規則など
- ・コースレイアウトなど



■ サーキットの仮組 ■

大会までに一度仮組を行います。会場の大きさやレイアウトを判断するため開催会場で組むのが最良です。特にレンタルサービスを利用する場合には、機材到着から開催日まで日数をとるようにしましょう。

◇ サーキット設置の注意点 ◇

- ・平らな場所で設置
- ・ジョイントのツメをしっかりはめ込む
- ・ジョイント部の壁に透明テープなどを貼る
- ・スタート位置、マシンキャッチ位置の確認
- ・試走を行い、コースアウトしやすい場所の確認

■ 備品の準備 ■

チェックリストを作成して準備忘れが無いようにします。

- ミニ四駆サーキット
- 透明テープ
- サーキットを囲むフェンス
- スタートシグナル、チェッカーフラッグなど
- ストップウォッチ
- 放送設備(★1)
- 机、イス (受付、車検などに何本か)
- エントリー用紙、エントリーカード(★2)
- 車検道具 (チェックボックスや治具、工具)(★3)
- 筆記用具
- 賞品、表彰状(★4)
- ゴミ箱
- 装飾品
- 救急箱、その他



★1: 参加者に対して案内アナウンス等に必要です。大会を盛り上げるため、インターネットで著作権フリー BGM (アップテンポなもの、表彰式など) をお手持ちの機器にダウンロードして使用するとよいでしょう。

★2: 参加者把握の名簿用のほか、順位やタイム等を記録します。大会までに余裕があれば、各参加者用それぞれにカード形式で作成するのもよいでしょう(次ページにサンプル例)。

★3: 参加マシンが競技会規則に合っているかをチェックします。最大 165 ミリが計測できるノギス、1 ミリ厚のプラ板を用意。

★4: 上位入賞者への表彰状、その他賞典や参加賞、抽選会などの商品を用意します。そのイベントオリジナリティを出したもの、地域名産品、協賛品なども喜ばれます。

■ 運営スタッフ ■

一般的には3名以上でわかりやすいよう揃いの服装で行うのがよいでしょう。参加人数が多いとき、スタッフが慣れていないときには人数を増やします。



スタッフ 1/ 車検、選手整列、スターター、判定

スタッフ 2/ 司会進行、記録

スタッフ 3/ コースマーシャル

(周回遅れやコースアウトマシンを回収、参加者でも可)

競技会当日

■ 大会スケジュールの掲示 ■

大きな紙や看板、ホワイトボードなどで会場内に大会スケジュールを掲示すると参加者にも予定時間が分かりやすくなります。

スケジュール例

- 10:00 開場、受付、フリー走行
- 11:30 開会式、ルール説明
- 11:45 予選開始
- 14:00 決勝、表彰式
- 14:30 閉会式（抽選会）

■ フリー走行 ■

受付と並行、もしくはコース設営等が終了した時点から参加者対象のフリー走行時間（練習）としても良いでしょう。走行順の整列や走行後のマシン回収に注意が必要です。

■ 受付 ■

エントリー用紙などに参加者の名前を記入、（事前の場合は予め記入）してもらい、引き換えに共通の通し番号を振ったエントリーカードを配布します。

■ 車検 ■

レースは『ミニ四駆公認競技会規則』に沿って行うのがよいでしょう。車検は仲間内などのレースでは受付時でも良いですが、多くの場合は予選レース出走直前に行います。より厳格に行う場合、決勝進出マシンを改めて車検するなどの方法もあります。不明な部分があった場合、選手同士の話し合いや主催者の決定で進行しましょう。

車検ポイント

- マシンの車体寸法、最低地上高
- モーターの種類
- 電池の種類
- タミヤ製のマシン・パーツであること
- 危険な改造がされていないこと

（ビスの先がむき出しになっていないかなど）

※ローラーについては2021年1月現在、『特別ルール』で装着数の制限無しとなっています。

参考）ミニ四駆公認競技会規則



■ 開会式 ■

開会式では、開会のあいさつ、大会の進行や注意点などを伝えます。

◇ 大会の注意点 ◇

- ・スケジュール
予選や決勝の開始時刻や走行回数など
- ・ルール説明
レースのやり方や順位の判定など
- ・観戦中の注意点
コース内に立ち入らない、持ち物の管理、マシンの飛び出しなど
- ・会場、スタッフの案内
運営スタッフの紹介、ピットや駐車場、お手洗いなど
- ・飲食、喫煙、ゴミ
可否および場所の案内、ゴミの処分法など

■ 予選・決勝レース ■

予め決めた形式でレースを進行します。

スタートの合図はかけ声やブザー、笛、旗などわかりやすく行います。勝ち抜いた選手をそれぞれ記録したり、レースの順番ごとに選手を集合させるなどでスムーズな進行となります。

また、参加者が多ければ2次予選、3次予選など勝ち抜き回数を増やし、参加者がすくなくたり、リタイヤが多い場合は1次予選回数を増やしたり、敗者復活戦やフリー走行を実施するなどして調整しましょう。

■ 表彰式 ■

レースが終了し、優勝者が決まったら表彰式を行います。



参加選手全員を集め、上位選手、特別賞など予め決めた賞典のほか、当日の盛り上がりに応じて賞典を増やすなどの工夫もよいでしょう。

余裕があれば優勝選手にインタビューをして、マシン製作の工夫点などを聞いてみましょう。

■ 抽選会 ■

最後にコース等の片付け時間を利用して、抽選会などを行います。

参加選手はもちろん、付き添いの方や観戦者までを対象としてもかまいません。開会式などでの案内や大会スケジュールへ掲示すれば閉会まで多くの方が会場に残ってくれる効果も期待できます。

安全のための注意点

レースの運営にあたって最も重要な事は、参加者や観戦者の安全管理です。

下記主だったものを挙げてありますが、このほかにも気づいた点、また独自に必要なものなども含め、万全の配慮をお願いいたします。

- ★コース内に手や顔を近づけないように呼びかける
- ★会場内などを走らないように呼びかける
- ★夏季は屋外でのイベントを極力避け、帽子や水筒の持参を事前に呼びかけたり、レース中も休憩をはさむ等熱中症対策を行う。
- ★冬季は体が強張ってけがをしやすいので、準備体操などを心がける。また日没時間も早いので、スケジュールに注意する

- ★荷物の紛失などについて自己管理を呼びかける
- ★会場はきれいにつかう（飲食、喫煙、ゴミの処理）

- ★救急箱の準備
- ★救急当番医などの連絡先確認

- ★スタッフの笑顔

◇ エントリーカード、用紙例 ◇

—エントリーカードの例—

○月○日	大会	
エントリーナンバー	受付印	車検印
なまえ		
勝ったらスタンプをもらおう！		
○	○	○

—エントリー用紙の例—

	なまえ	予選1	予選2	決勝	順位
1					
2					
3					
4					
5					

このマニュアルを参考に開催のイベントについて、万が一事故などが発生した場合でもタミヤではその一切の責任を負いかねます。

2021年1月作成

